

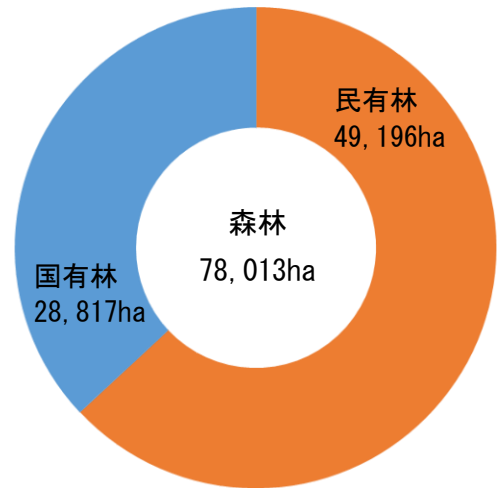
1 概況

(1) 森林の現況

管内の国有林と民有林を合わせた森林面積は78,013haで、地域全体の77.3%を占めている。

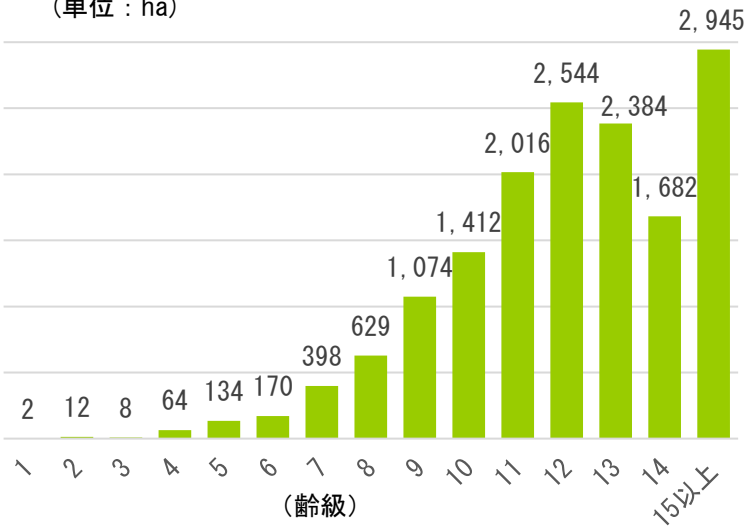
民有林面積49,196haのうち人工林は15,475ha(人工林率31.5%)で、年齢構成は高齢林分に偏っている。

【民有林・国有林面積】

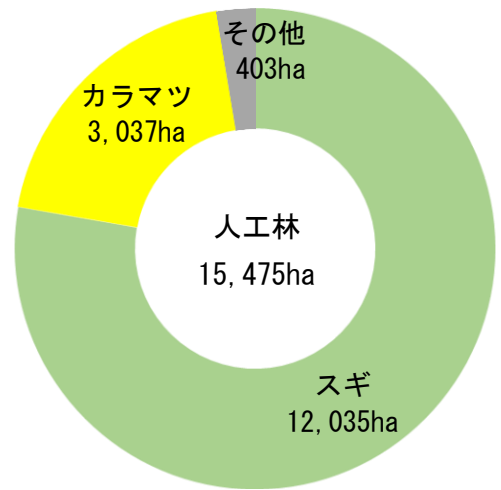


【民有林の人工林年齢別面積】

(単位: ha)



【民有林の人工林樹種別面積】



【市町村別森林面積】

(単位: ha、%)

区分 市町村	森林面積	森林率	内 訳						
			国有林 面積	民 有 林			天然林	その他	
				計	人工林	人工林率			
中野市	4,583	40.9	0	4,583	2,438	53.2	2,078	67	
飯山市	12,111	59.8	2,372	9,739	3,022	31.0	6,595	122	
山ノ内町	23,431	88.1	5,581	17,849	3,553	19.9	13,898	399	
木島平村	8,118	81.7	5,575	2,544	1,457	57.3	1,066	20	
野沢温泉村	4,679	80.7	1,492	3,187	1,311	41.1	1,856	20	
栄村	25,091	92.4	13,797	11,294	3,695	32.7	7,327	272	
計 (A)	78,013	77.3	28,817	49,196	15,475	31.5	32,821	900	
構成比	100.0		36.9	63.1					
県	県合計 (B)	1,057,037	77.9	370,050	686,988	334,794	48.7	333,569	18,625
	構成比	100.0		35.0	65.0				
県に占める割合(A/B)	7.4		7.8	7.2	4.6		9.8	4.8	

(注) 1 長野県民有林の現況(令和3年9月1日現在)による。(北信地域総面積: 100,945ha)

2 四捨五入のため、計と内訳の合計が一致しない場合がある。

(2) 林産物の生産状況

管内の林産物生産額は、約 14 億 5 千万円（前年比 102%）で、木材 2 億 5 千万円、きのこ類 11 億 4 千万円、林業用苗木 6 千万円で、きのこ類が多くを占めている。

【林産物の生産額推移】

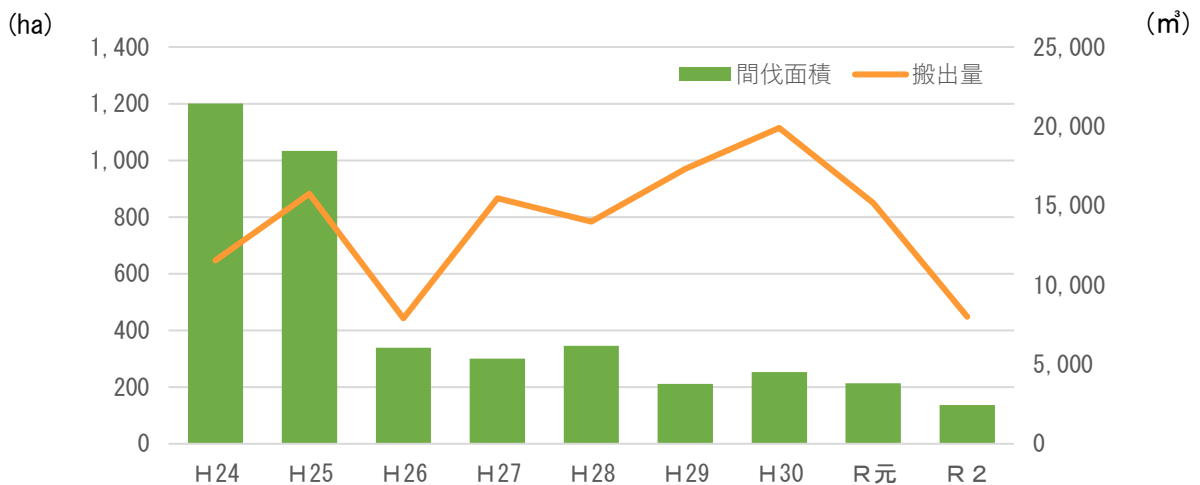
(生産額単位：千円)

種 別	平成 30 年		令和元年		令和 2 年		
	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	
木材 (m ³)	24,936	200,149	20,146	179,344	17,477	250,199	
きのこ (t)	生しいたけ	680	478,931	678	657,001	629	603,648
	なめこ	1,299	621,065	1,299	530,599	1,119	537,120
	小計	1,980	1,099,997	1,977	1,099,997	1,748	1,140,768
林業用苗木 (千本)	460	48,765	460	53,675	433	57,521	
計		1,348,911		1,420,619		1,448,488	

2 みんなの暮らしを守る森林づくり

(1) 計画的な間伐等の推進

管内の人工林 15,475haのうち、間伐対象（3～12 齢級）は 8,449ha（約 55%）で、計画的な搬出間伐等の実施に加え、今後は主伐・再造林の促進が課題。



区 分	長野県
間伐計画 (H23 年度～R 4 年度) (ha)	202,800
間伐実績 (H23 年度～R 2 年度) (ha)	153,383
進 捗 率 (%)	75.6

区 分	前期実績 H23～27	H28～29	H30	R元	R2	計	
管内	間伐面積 (ha)	3,976	709	380	305	195	5,565
	搬出量 (m ³)	61,725	31,750	20,138	15,506	8,011	137,130
長野県	間伐面積 (ha)	98,969	24,948	10,992	9,652	8,822	153,383
	搬出量 (m ³)	947,077	360,635	187,004	141,068	134,280	1,770,064
	進 捗 率 (%)	48.8	61.1	66.5	71.2	75.6	75.6

(2) 災害に強い森林づくりの推進

ア 治山事業

平成 23 年 3 月の長野県北部地震で、栄村等では土石流・山腹崩壊・雪崩・落石等により甚大な山地災害が発生し、治山事業を計画的に実施し早期復旧に努めてきた。

特に大規模な山腹崩壊と河川埋塞が発生した栄村中条川では、令和 3 年度末までに第 1 期の全体復旧計画が完了し、令和 4 年度から第 2 期の全体復旧計画に基づく工事を実施予定である。

また、平成 29 年 5 月には飯山市井出川で融雪に伴う大規模な山腹崩壊が発生したため、治山事業を導入し順次復旧工事を進めている。



[栄村中条川 災害発生直後の状況]



[栄村中条川 治山事業実施状況 (R 2. 9)]



[飯山市井出川 災害発生直後の状況]



[飯山市井出川 治山事業実施状況 (R 2. 10)]

【治山事業の実績と計画】

事業名	令和 3 年度実績		令和 4 年度計画		前年比 (%)
	件数	事業費 (千円)	件数	事業費 (千円)	
復旧治山	(6)10	(427, 860) 432, 953	(4) 5	(252, 407) 320, 407	74. 0
山地災害重点地域総合対策			1	62, 000	皆増
奥地保安林保全緊急対策	(1) 2	(76, 208) 76, 208	(1) 1	(60, 005) 60, 005	78. 7
緊急機能強化・老朽化対策	(1) 2	(22, 000) 30, 504	2	57, 000	186. 9
保安林改良	1	1, 749	(1) 1	(6, 259) 6, 259	357. 9
公共 小計	(8)15	(526, 068) 541, 414	(6)10	(318, 671) 505, 671	93. 4
県単治山	(3)15	(24, 428) 48, 460	(5) 8	(34, 968) 54, 968	113. 4
合計	(11)30	(550, 496) 589, 874	(11)15	(353, 639) 560, 639	95. 0

(注) 括弧書きは前年度からの繰越分で内数、件数は計画単位の箇所数

イ 森林病虫害の防除

(ア) 松くい虫被害

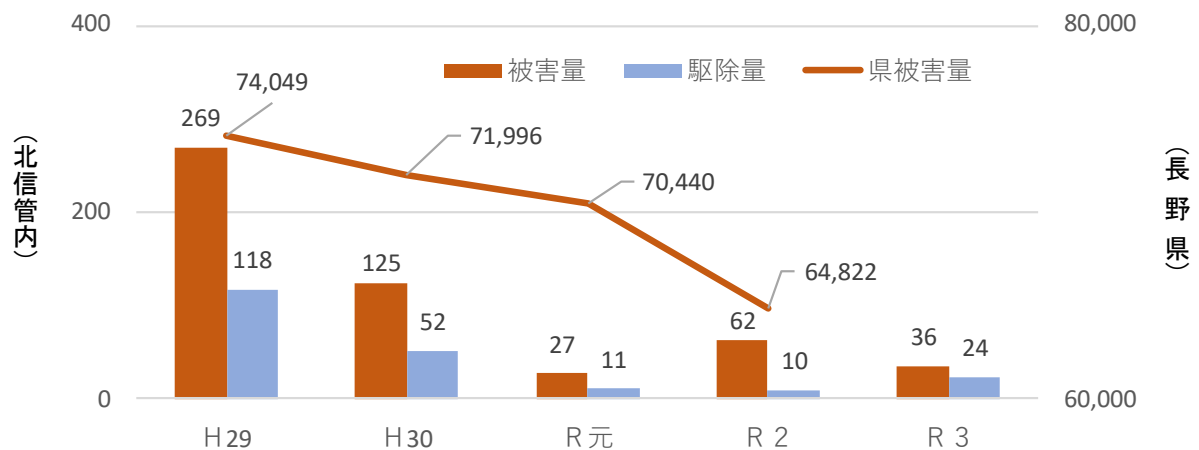
管内の松くい虫被害は、昭和 60 年に中野市、山ノ内町で被害が確認され、現在では飯山市、木島平村を含む 4 市町村で発生している。

管内はアカマツ林（653ha：管内民有林の 1.3%）が少なく被害量も少ないが、被害区域の分散、奥地化等により被害終息には至っていない。

被害対策については、被害木の早期発見、適期の伐倒駆除、間伐等の森林整備などにより「松林の健全化対策」に重点を置き防除対策を推進している。

（空中薬剤散布及び地上薬剤散布は実施していない）

【被害量の推移】



【市町村別被害量の推移】

(単位：m³)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
中野市	242	94	11	47	30
飯山市	6	12	6	5	6
山ノ内町	10	10	10	10	0
木島平村	11	9	0	0	0
計	269	125	27	62	36
長野県	74,049	71,996	70,440	64,822	集計中

(イ) カシノナガキクイムシ等その他病虫害

カシノナガキクイムシが、ナラ類の樹幹内に穿孔する際に「ナラ菌」を持ち込み、樹幹内で繁殖して枯れる症状の「ナラ枯れ」が、平成 16 年度に飯山市富倉で確認され、平成 21 年度には被害がピークとなり、管内全域に拡大したが、平成 22 年度から被害量は減少し、最近は僅かな被害で推移している。

【被害の推移】

区分	H21年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
被害量 (本)	11,428	22	11	2	19	12

3 木を活かした力強い産業づくり

(1) 林業経営団地の設定・林内路網整備等の推進

ア 林内路網の整備

森林の適正な管理に不可欠な既存林道の改良等を計画的に実施するとともに、間伐材等森林資源の有効利用のため、高性能林業機械等が利用できる林業専用道・森林作業道の整備を推進している。

【林道・森林作業道の現況と目標】

(単位：路網密度m/ha)

区 分		目標延長 (km)	現況延長 (km)	進捗率 (%)
管 内	林 道	318	309	97.2
	森林作業道	211	269	127.5
	公 道	386	381	98.7
	路 網 密 度	18.6	19.6	105.4
県	林 道	4,973	4,849	97.5
	森林作業道	3,497	3,861	110.4
	公 道	5,959	5,929	99.5
	路 網 密 度	21.1	21.4	101.4

(注) 1 目標延長は、森林づくり指針で示された令和2年度のものである。

2 現況延長は、令和3年3月31日現在のもの。

【林道等事業の実績と計画】

事 業 名	R 3 年度実績		R 4 年度計画		前年比 (%)
	路線数	事業費 (千円)	路線数	事業費 (千円)	
林道改良	3	37,180	(1)	(9,240)	73.3
そ の 他 (保全整備・PCB点検診断)			6	12,287	皆増
森林作業道 開設	直結	11,418	2	3,168	27.7
	造林	30,633	23	62,250	203.2
	小計	42,051	25	65,418	155.6
計	27	79,231	32	95,745	120.8

(注) 1 林道改良及び林道施設災害復旧の事業費は補助対象事業費で、上段括弧書きは前年度からの繰越分で下段の内数

2 林道改良R4年度計画の上段()は、R3年度からの繰越分 下段はR4年度当初分で外数

3 森林作業道開設の「直結」は森林整備に直結する作業道整備事業により、「造林」は信州の森林づくり事業に該当するもの。

4 森林作業道開設の「造林」の事業費は、補助対象事業費で、計画はm当り 2,500円で算出。

5 直結R4年度計画上段()は、R3年度からの繰越分、下段はR4年度当初分で外数

イ 林業経営の推進

森林経営計画の策定と森林境界の明確化を進め、計画的な森林整備を推進する。

(ア) 森林経営計画の策定状況

(面積単位：ha)

市町村名	区分	～H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	計
中野市	団地数	4	2	2	1	0	9
	面積	178	194	126	78	0	576
飯山市	団地数	1	2	1	0	2	6
	面積	111	72	55	0	92	238
山ノ内町	団地数	5	2	1	2	2	12
	面積	987	256	72	240	488	2,043
木島平村	団地数	1	1	0	2	0	4
	面積	62	52	0	176	0	290
野沢温泉村	団地数	2	1	0	2	1	6
	面積	171	142	0	60	59	432
栄村	団地数	0	1	4	2	1	8
	面積	0	130	1,182	438	52	1,750
合計	団地数	13	9	8	9	6	45
	面積	1,509	846	1,435	992	691	5,437

(イ) 森林境界の明確化状況

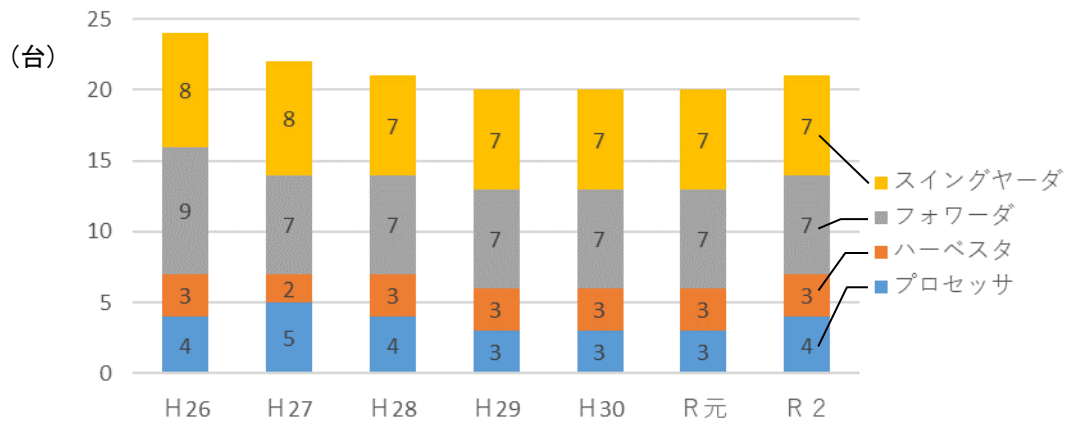
(面積単位：ha)

市町村名	H21～ 28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	計
中野市	401	99	100	52	64	66	782
飯山市	293	40	0	80	96	92	601
山ノ内町	1,537	98	140	58	50	75	1,958
木島平村	542	101	75	49	60	42	869
野沢温泉村	366	51	25	35	33	65	575
栄村	369	0	0	0	0	0	369
合計	3,508	389	340	274	303	340	5,154

ウ 林業経営の改善

労働生産性の向上や労働安全性の確保を図るため、高性能林業機械等の導入を推進する。

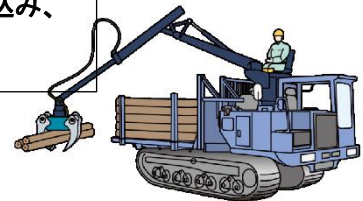
【高性能林業機械保有状況の推移】



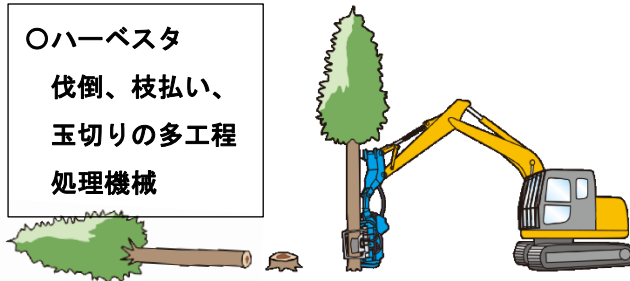
○プロセッサ
枝払い、玉切り、
集積作業の多工程
処理機械



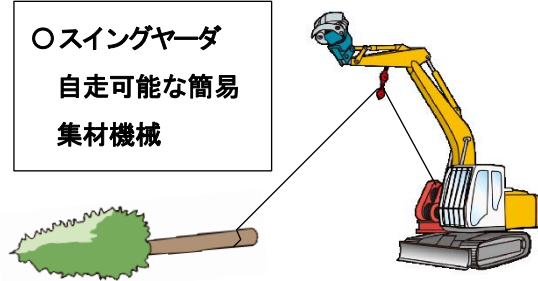
○フォワーダ
材の積み込み、
運搬機械



○ハーベスタ
伐倒、枝払い、
玉切りの多工程
処理機械



○スイングヤード
自走可能な簡易
集材機械



(2) 担い手対策の推進

これからの森林・林業を担う人づくりを進めるとともに、森林整備の担い手の確保に努めている。

【林業就業者数の推移】

(単位：人)

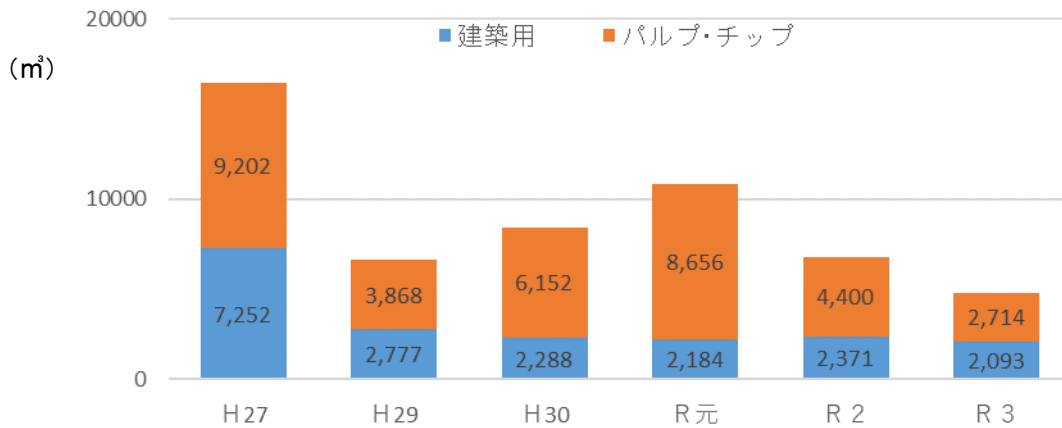
区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
森林組合	61	51	50	47	44	44
会社(林業)	11	12	4	9	13	10
会社(その他)	8	12	10	11	12	16
個人事業						
計	80	75	64	67	69	70
県全体	1,789	1,648	1,594	1,499	1,446	1,449

※ 林業事業者体調査より抜粋

(3) 多様な用途での県産材需要の拡大

「長野県県産材利用指針」、「市町村木材利用方針」に基づき、公共工事や公共施設での地域材の利用を推進するとともに、自然エネルギーを活用したペレットストーブの普及と導入促進を図っている。

ア 管内の県産材の製材品出荷状況



イ 「子どもの居場所」木質空間整備事業の実施状況

(金額単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助金額	実施内容
R2	中野市	中野市	1,709	保育園へ木の調度品やおもちゃを設置
	中野市	学校法人マリア学園	375	木の調度品設置
	計		2,084	
R3	中野市	中野市	2,054	保育園へ木の調度品・おもちゃを設置
	中野市	長野トヨタ自動車(株)中野店	158	県産材フローリングのキッズコーナー設置
	計		2,212	

ウ ペレットストーブ導入実績

(単位：台)

区分	～H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	計
中野市	18	0	1	2	1	22
飯山市	21	0	1	1	3	26
山ノ内町	10	0	0	1	0	11
木島平村	24	3	3	2	3	35
野沢温泉村	11	2	2	0	1	16
栄村	27	0	0	0	0	27
合計	111	5	7	6	8	137

4 森林を支える豊かな地域づくり

(1) 森林資源の活用・交流促進

ア 森林（もり）の里親

森林の整備と活用に意欲を有する地域等と、森林保全活動に熱心な企業を県が仲介し、企業、住民、行政等のパートナーシップにより、森林整備や相互の交流の促進に努めている。

【^{もり}森林の里親促進事業の契約状況】

市町村	里親 (企業等)	里子 (所有者)	契約地	契約日 (更新日)	契約期間 (契約面積)	支援内容
木島平村	(株)藤忠建材 NPO法人森のライフ スタイル研究所	木島平村	カヤノ平 (地球樹の森)	H25. 9. 1 (R元. 9. 1)	3年間 (2.0ha)	・資材等提供 ・地域交流
中野市	(株)テレビ信州	中野市 四区共有林	四区共有林 (マイチャン の森)	H30.11. 1 (R 2. 4. 1)	1年 自動更新 (74.87ha)	・資金支援 (金額は協議)

イ 木育推進事業

次代を担う子供達や地域住民が里山や地域材に関心を寄せ、木材利用及び森林づくりへの理解と協力を得るための取り組みを支援する。

【木工体験活動支援の実施状況】

(単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助金額	実施内容
R元	山ノ内町	里山ようちえん おやまのおうち	36	木工体験活動

(2) 野生鳥獣対策の推進

野生鳥獣と人との軋轢を軽減させるため、野生鳥獣による被害対策を地域住民が自ら考え実施することにより、野生鳥獣が集落に出没しにくい環境を構築する。

防除対策・捕獲対策・生息環境対策を各鳥獣の特性及び地域の実情に合わせ、補助事業等の導入と絡めて総合的に進める。

被害対策の実施に当たっては、北信地区野生鳥獣被害対策チームが必要な助言を行っていく。

【主な加害鳥獣と農林業被害額の推移】

(単位：千円)

区 分	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R2/R元
ムクドリ	1,485	1,172	855	686	851	124%
カラス	595	2,200	4,337	4,292	4,137	96%
その他	2,476	1,385	1,042	2,345	2,753	117%
鳥類計	4,556	4,757	6,234	7,323	7,741	106%
ニホンカモシカ	7,747	6,378	5,359	5,385	6,283	117%
イノシシ	4,436	3,143	3,354	4,018	6,817	170%
ニホンザル	7,761	8,678	8,066	5,663	4,198	74%
ツキノワグマ	12,723	18,175	32,756	27,609	40,353	146%
ニホンジカ	20,216	17,207	14,608	5,509	8,227	149%
その他	1,244	3,849	4,901	4,148	4,425	107%
獣類計	57,447	57,980	69,044	52,332	70,303	134%
合 計	62,003	62,737	75,278	59,655	78,044	131%

※ 被害額は、農業と林業の合計である。

5 長野県森林づくり県民税

(1) 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山整備

防災・減災の観点での里山の森林整備やライフライン等保全のための危険木の伐採、里山整備利用地域制度を活用した住民協働による里山の整備等を推進する。

【防災・減災のための里山等の整備事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	北信州森林組合	7,385	間伐 11.53ha、作業道 1,092m
	栄村森林組合	541	間伐 0.8ha、作業道 109m
	栄村	802	危険木の除去 30 本
	計	8,728	
R 3	NPOフォレスト工房もくり	120	間伐 0.18ha、作業道 94m
	山ノ内町	1,960	危険木の除去 34 本
	栄村	4,851	危険木の除去 285 本
	計	6,931	

【県民協働による里山整備利用事業実施状況】

(単位：千円)

年度	市町村	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	中野市	高社山四区里山整備利用推進協議会	38	安全講習会開催 境界明確化作業
	飯山市	小境・鷹落山麓里山整備利用推進協議会	148	おてんま協力隊の実施
	飯山市	関沢里山整備利用推進協議会	616	安全講習会開催、作業用消耗品購入、地域材活用施設整備
	中野市	篠井・北大熊里山整備利用推進協議会	697	安全講習会開催、作業用消耗品購入、巣箱づくり体験、森林整備資材購入等
	山ノ内町	湯田中地区里山整備利用推進協議会	445	安全講習会開催 支障木等伐採作業
	計		1,944	
R 3	中野市	高社山四区里山整備利用推進協議会	224	刈払機安全講習会開催
	中野市	篠井・北大熊里山整備利用推進協議会	66	植栽地下刈、植栽木へのプレート設置
	山ノ内町	湯田中地区里山整備利用推進協議会	512	支障木除去、安全講習会開催、緩衝帯防草マット購入・設置、「一茶の散歩道」案内看板設置
	計		802	

(2) 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用

子どもの居場所や民間のオフィス・店舗の木質化、未利用木材の活用の仕組みづくり等を推進する。

【地産地消による木の香る暮らしづくり事業実施状況】

※ 3(3)イ 「子どもの居場所」木質空間整備事業 参照

(3) 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用

学校林の整備及び活動に必要な施設・簡易設備の導入や観光地の景観に適合した森林の整備、森林セラピー基地の整備等による森林の利活用を推進する。

【学校林等利活用促進事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	下高井農林高校	59	学校林活動に活用する資機材（丸のこ等）の譲与
R 3	下高井農林高校	126	学校林活動に活用する資機材（タープ等）の購入

【観光地における景観形成のための森林等の整備実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	山ノ内町	1,475	R292 沿いの眺望確保のための支障木伐採
R 3	山ノ内町	1,782	R292 沿いの眺望確保のための支障木伐採
	野沢温泉村	1,860	つつじ山における眺望確保のための支障伐採
	計	3,642	

【森林セラピー推進支援事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	飯山市	780	修景林間整備、歩道整備
R 3	飯山市	504	危険木除去、ベンチ・看板の設置

(4) 市町村に対する財政調整的視点での支援

財政調整を図るための制度として、市町村が地域固有の重要課題に対応する取組みを支援する。

【森林づくり推進支援金事業実施状況】

(単位：千円)

年度	事業主体	補助金額	実施内容
R 2	中野市	1,024	遊歩道木製階段の整備、緩衝帯整備
	飯山市	935	県産材木製ベンチ購入
	山ノ内町	1,202	緩衝帯整備
	木島平村	473	県産材遊具の購入
	野沢温泉村	508	県産材木製ベンチ購入
	栄村	899	緩衝帯整備
	計	5,041	
R 3	中野市	1,042	遊歩道の木橋修繕
	飯山市	946	県産材木製ベンチ購入
	山ノ内町	1,224	植樹用苗木購入
	木島平村	482	県産材遊具の購入
	野沢温泉村	515	県産材木製ベンチ購入
	栄村	902	緩衝帯整備
	計	5,111	